

平成31年度全国学力・学習状況調査結果（小学校）

小学校・国語

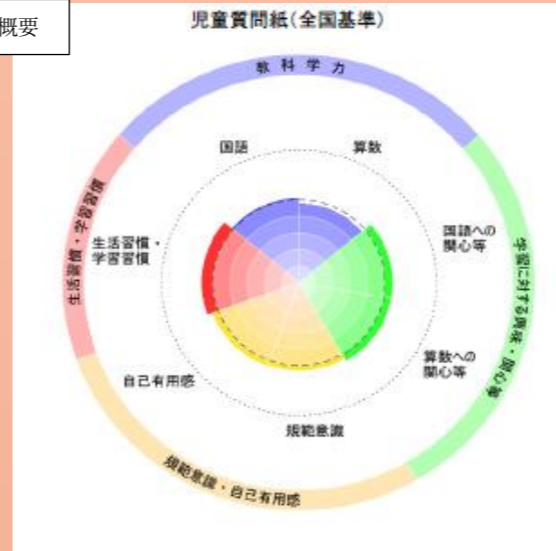
区分	国 語		
	久喜市	埼玉県 (公立)	全国 (公立)
全 体	67	64	63.8
領域別	話すこと・聞くこと	74.8	72.3
	書くこと	53.7	54.5
	読むこと	83.8	81.7
	伝統的な言語文化と 国語の特質に関する事項	59.9	57.1
問題形式	選択式	76.1	75.1
	短答式	56.1	48.7
	記述式	59.7	57.6

小学校・算数

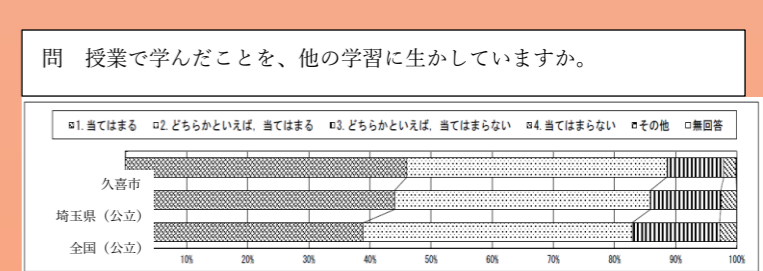
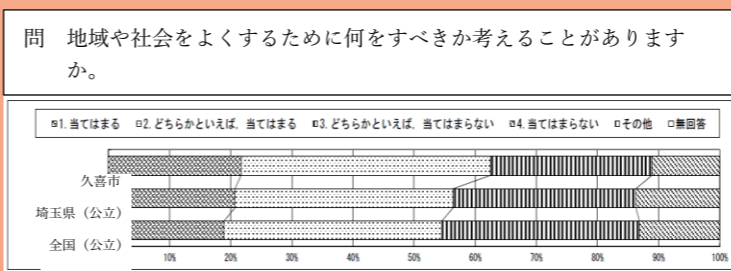
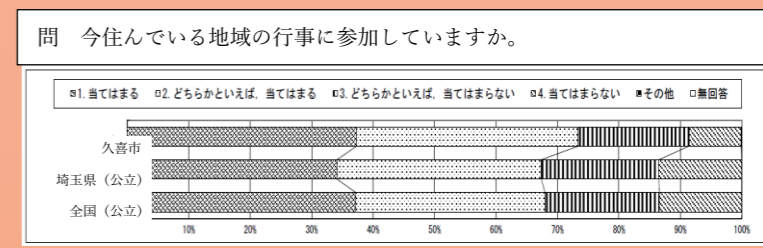
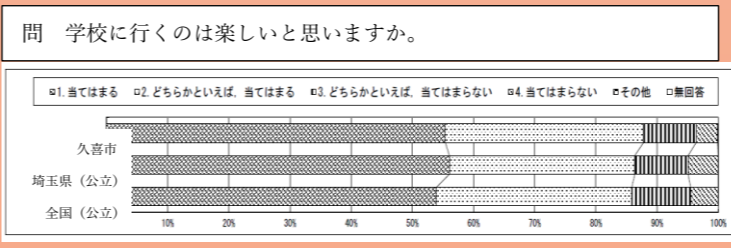
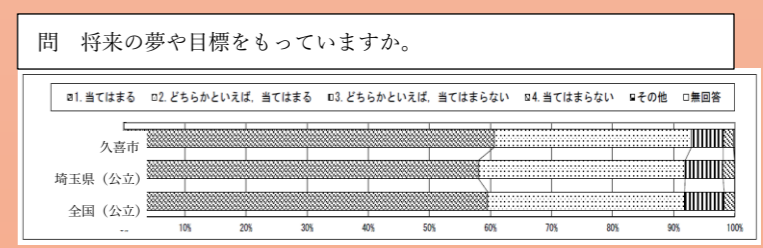
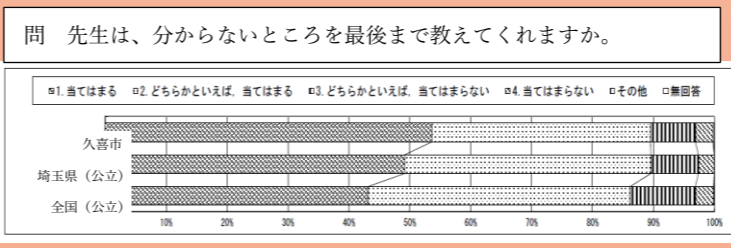
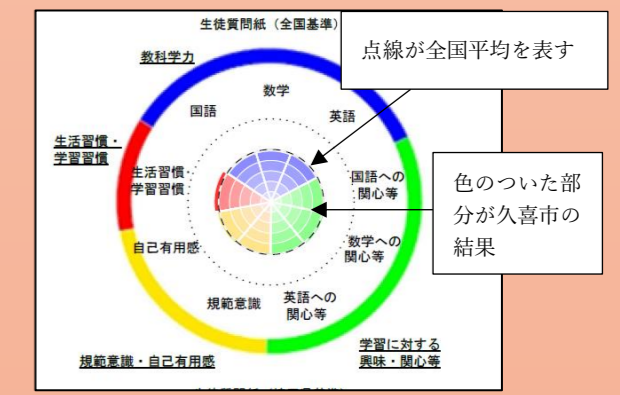
区分	算 数		
	久喜市	埼玉県 (公立)	全国 (公立)
全 体	67	66	66.6
領域別	数と計算	63.5	63.2
	量と測定	55.7	52.9
	図形	74.3	76.7
	数量関係	69.9	68.3
問題形式	選択式	74.9	75.7
	短答式	73.2	72.8
	記述式	49.6	47.4

小学校・質問紙調査

質問紙調査 概要



チャートの見方 (例)



◆成果と課題 (○：成果 ●：課題)

○成果 (○：全国平均を上回った ▼：全国平均を下回った)

国語		平成31年度 全国平均正答率との差
全体	国語	○3.2
領域	「話すこと・聞くこと」	○2.5
	「言語についての知・理・技」	○6.4
形式	「短答式」	○7.4
	「記述式」	○1.9

算数		平成31年度 全国平均正答率との差
全体	算数	○0.4
領域	「量と測定」	○2.8
	「図形」	▼2.4
評価	「数量的な考え方」	○1.6
	「数学的な考え方」	○1.1
形式	「短答式」	○0.4
	「記述式」	○2.2

全体的には改善・向上が見られる結果となった。特に、国語・算数において、ほぼ全ての領域で、全国平均を上回った。また、問題形式別では、国語・算数ともに、記述式問題の正答率が全国平均を上回った。さらに無回答についても、記述式問題においてすべての問題で全国平均よりも無回答が少なかった。昨年度の課題を受けて、地域・保護者を含め各校の献身的な取り組みの成果と言える。

●課題
国語においては「目的や意図に応じて、自分の考えの理由を明確にし、まとめて書く問題」の正答率が低かった。算数においては「図形領域」「示された計算の仕方を解釈し、かける数や割る数を選び、計算しやすい式にする問題」の正答率が低かった。これらを課題として、市独自の学力調査を利用して追跡調査を行うとともに、一人ひとりの正答状況に合わせた補習問題を提供することで改善を図る。